

製品の機能が十分発揮されるように施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

1. 必ずお守りください



- フードの取付けは、取付け壁面に木サンが確実に取付けられていることを確認し、フードを木サンにしっかりと固定してください。固定を誤ると使用中に取付けねじがゆるみ、フードが落下して、ケガをする恐れがあります。
- 配線工事は、関連する法令、規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。接続や、固定が不完全な場合、発煙や火災の原因になります。
- 部品の取付けは確実にを行い、確認を行ってください。取付けが不十分な場合、部品が脱落して、ケガをする恐れがあります。

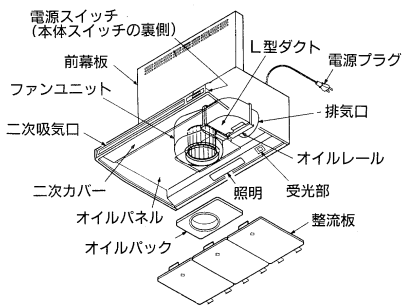
2. 確認事項

1. 製品の確認

用途にあっているかご確認ください。

商品名称	ノンフィルタースリムフード	
商品品番	KAKRO75WAS KCKRO75WAS KFKWO75SSN	KAKRO90WAS KCKRO90WAS KFKWO90SSN
用途	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高層住宅や外気の影響を受けやすい地域の住宅</li> <li>●ダクト排気の場合</li> <li>●カウンター奥行きが650mmの場合</li> </ul>	
排気方向	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シロッコファン付き</li> <li>●左右側方、左右上方、後方への5方向排気が可能です。</li> </ul>	
別途購入部品	●排気ダクトはスパイラルダクトφ150(6番パイプ)をご使用ください。	

2. 各部の名称

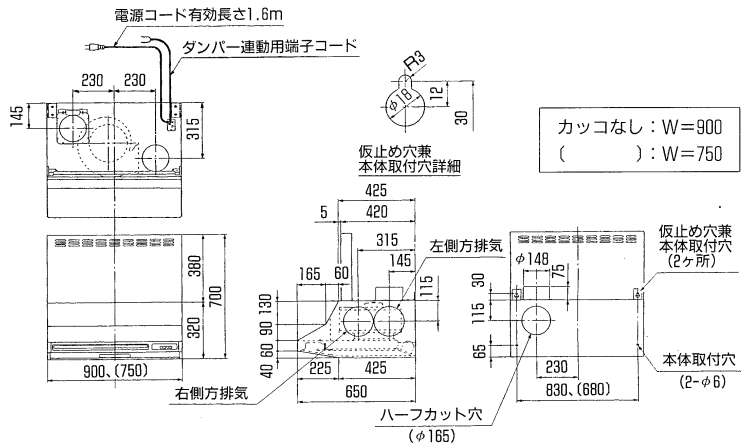


3. 付属部品の確認

吊り金具 (2個) 	トラス小ねじ M5×10 (4本) 	座付タッピンねじ φ5.1×45 (4本) 	ソフトテープ (1個) 	排気口押さえ金具 (1個) 
前幕板 (1台) 	施工説明書 	取扱説明書 	目印ラベル 	

※その他の取扱説明書と共に引出し等に入れ、お客様に確実に渡してください。

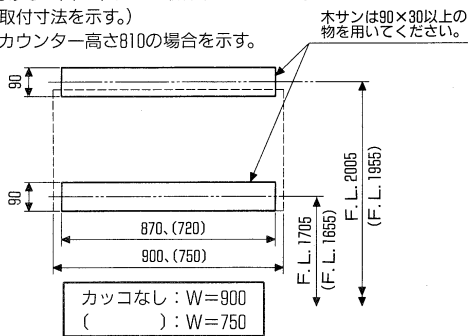
4. 製品寸法



3. 取付け前の確認

1. 木サンの取付け寸法位置

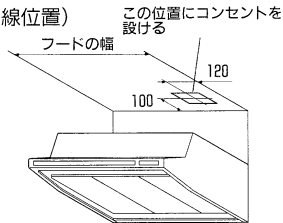
フードを取付ける壁面に木サンを取付けてください。(下図は標準取付寸法を示す。)  
( ) 寸法はカウンター高さ810の場合を示す。



2. 電気工事の確認

(コンセント電気配線位置)

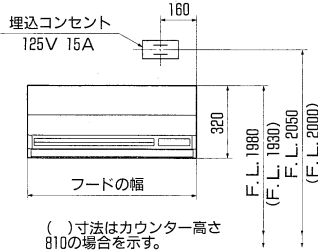
- 配線工事は電気工事登録業者に依頼して施工してください。
- 配線は「電気工事設備技術基準」「内線規定」に従って施工してください。右図天井位置に側面差し込みコンセントを先付けしておいてください。



★推奨コンセント  
松下電工製 WK1013W相当品

- フード上部がオープンになる場合  
フード上部がオープンになる場合には、右図位置にコンセントを先付けしておいてください。

(壁に電源コンセントを設ける場合)

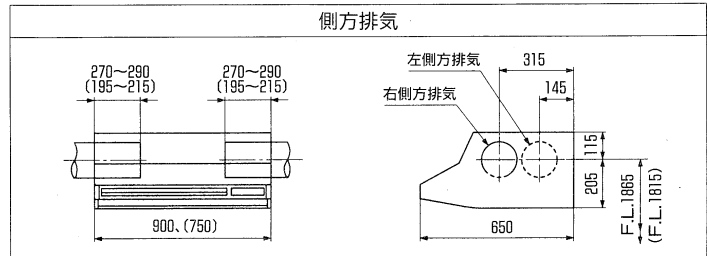
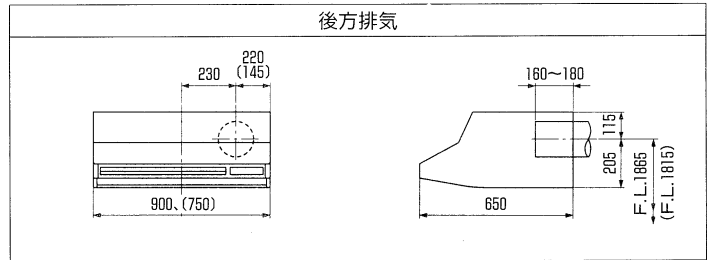
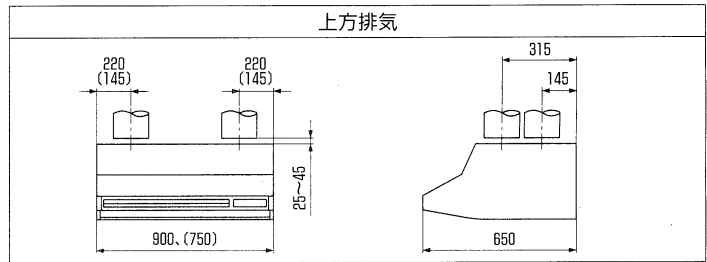


★推奨コンセント (いずれも松下電工製相当品)

- 化粧プレート
- ステンレスプレート: WN7601
- または
- 新金属プレート: WN7501
- 埋込コンセント: WN1001
- 取付枠: WN3700

3. ダクト工事 (ダクト位置)

- 排気ダクトの通る穴を壁に明け、その穴から排気ダクトを取り出してください。
- 排気ダクトは、スパイラルダクトφ150(6番パイプ)をご使用ください。
- ※ダクト工事は建築基準法や消防法などに準じて行ってください。
- ※右側方排気の場合排気ダクトの断熱材がフード前面より出ないように取合い、寸法に注意してください。
- 下図は標準取付け寸法を示す。( ) 寸法はカウンター高さ810の場合を示す。
- カッコなし: W=900 ( ): W=750



## 4. 取付け方法

### 1. 前準備

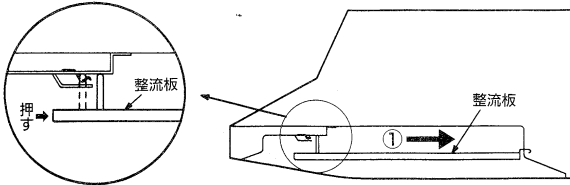
#### (1) 整流板の取りはずし

整流板はフード間口寸法により数が異なります。  
(W=750:2枚 W=900:3枚)  
それぞれ1枚ずつ取りはずしてください。

※整流板がはずれにくい時は無理な力を加えないでください。  
引っ掛け穴が変形することがあります。

手順①

整流板の手前を押してロックをはずしてください。

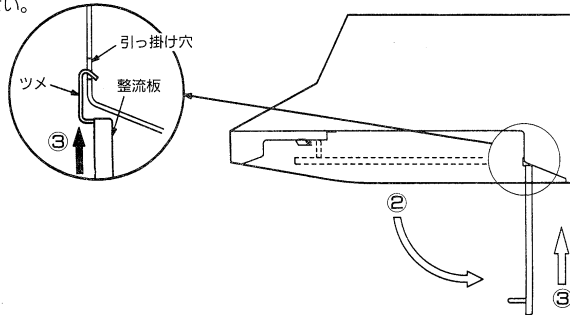


手順②

整流板をゆっくりおろし、整流板がフード本体に吊り下がった状態にしてください。

手順③

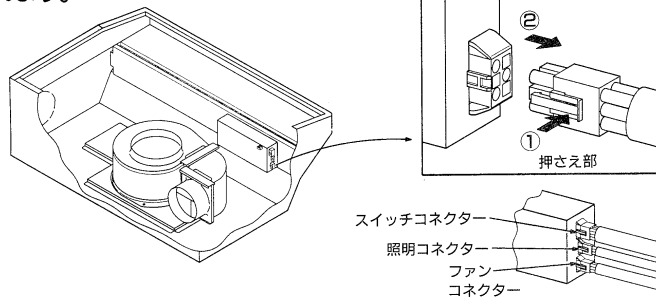
吊り下がった状態で、整流板を持ち上げツメをフード本体の引っ掛け穴から取りはずしてください。



#### (4) コネクターを抜く。

手順：ファンコネクターのみ抜いてください。

※スイッチ及び照明のコネクターは抜かないでください。  
コネクター押さえ部を押しながら引くと、はずれます。

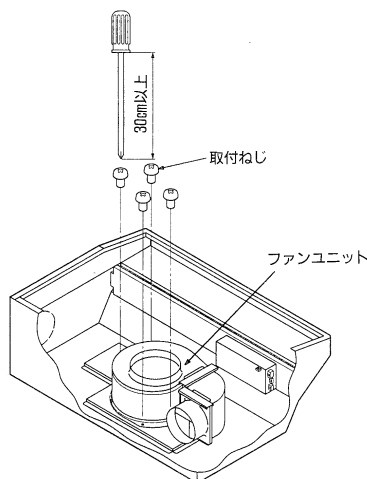


#### (5) ファンユニットの取りはずし。

本体のコード留めからファンユニットのコードをはずし、次の手順でファンユニットを取りはずします。

※後方排気の場合は取りはずし不要です。

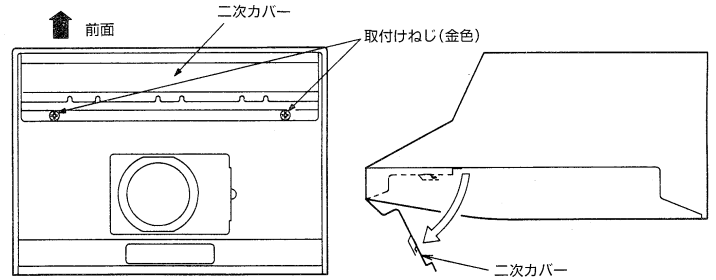
手順：ファンユニットを取付けている取付けねじ4本をはずし、フード本体からファンユニットを取り出します。  
取付けねじをはずす時、握り部までの長さが90cm以上あるドライバーを用いると便利です。



#### (2) 二次カバーの取りはずし

手順：二次カバーを取付けているねじ2本(金色)をはずし、二次カバーを取りはずしてください。

※二次カバーを取りはずす時、フード内面を傷つけないよう注意してください。

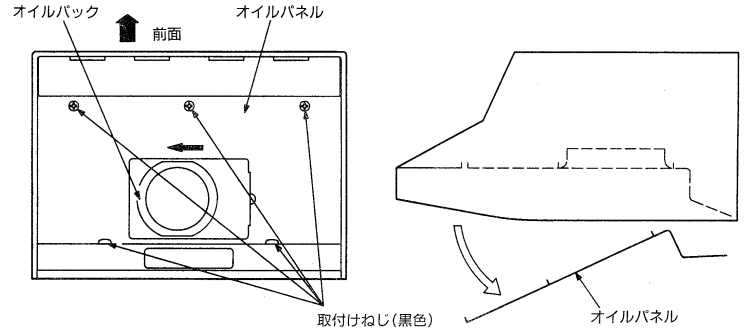


#### (3) オイルバック・オイルパネルの取りはずし

手順①：オイルバックを矢印の方向に押しながら取りはずしてください。

手順②：オイルパネルを取付けているねじ5本(黒色)をはずし、オイルパネルを取りはずしてください。

注) オイルパネルを取りはずす時、フードの左右内面を傷つけないよう注意してください。

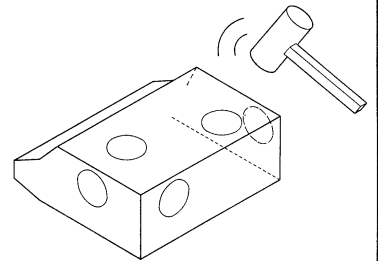


#### (6) 排気穴の準備

本製品は、左右側方・左右上方・後方の5方向排気ができます。

手順：フード本体には、ハーフパンチ穴をあけていますので、排気する方向のハーフパンチ穴を木ハンマー等で打ち抜いてください。

※排気方向と抜く穴を間違えないよう注意してください。

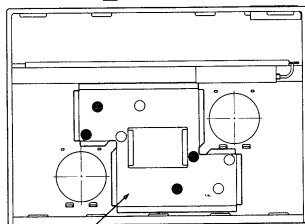
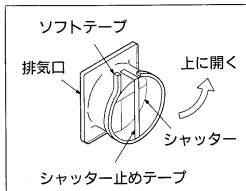


## 2. ファンユニットの取付け

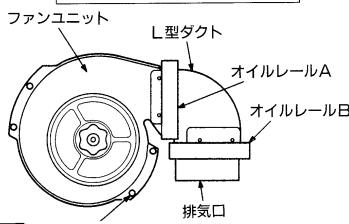
排気口のシャッター止めテープは必ず貼ってください。

●排気口の取付けは、常にシャッターが上に開くように取付けてください。(上方排気の場合は除く)

- 排気口にソフトテープを貼り付けてください。
- ファンユニットの取付けには下図の取付け穴を用いてください。



ファンユニット取付台座 本体



ファンユニット取付穴

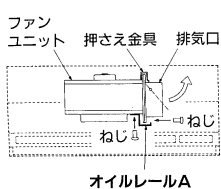
- は、右側方・右上方・後方排気の場合の取付穴
- は、左側方・左上方排気の場合の取付穴

### 側方排気の場合

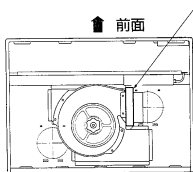
- L型ダクト、オイルレールBは不要です。ファンユニットに直接排気口を取付けてください。この時排気口の取付けは、上端を押さえ金具に引っ掛け、下端2ヶ所をあらかじめ固定されていたねじで固定してください。

※排気口の取付け部に、必ずオイルレールAをあらかじめ固定されていたねじ2本で取付けてください。

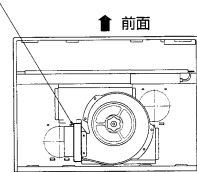
- ファンユニットをフード本体に、取付けねじ4本(前項ではずしたもので)で確実に固定してください。



正面図



右側方排気の場合



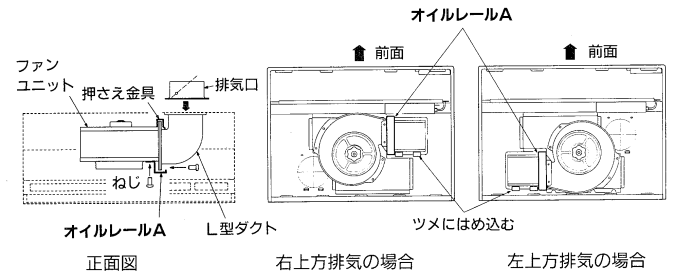
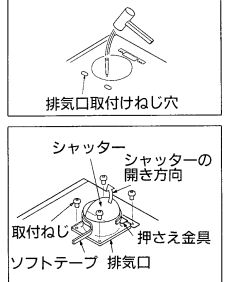
左側方排気の場合

### 上方排気の場合

- オイルレールBは不要です。排気させる穴の排気口取付けねじ穴はハーフパンチ穴なのであらかじめボンチなどで開けてください。
- ファンユニットをフード本体に、取付けねじ4本(前項ではずしたもので)で確実に固定してください。
- L型ダクトを下図のように取付け直します。この時排気口は、はずしておいてください。

※L型ダクトの取付け部に必ずオイルレールAをあらかじめ固定されていたねじ2本で取付けてください。

- 付属の排気口押さえ金具を、排気口をあらかじめ固定していたねじで、フード本体外側から排気させる穴に、取付けてください。
- 排気口を、押さえ金具にはめ込み、排気口をあらかじめ固定していたねじで固定してください。



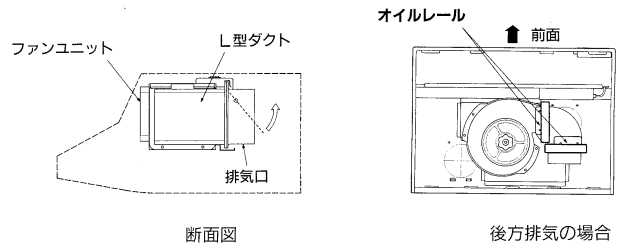
正面図

右上方排気の場合

左上方排気の場合

### 後方排気の場合

- ファンユニットを取りはずさなくても施工ができます。排気口シャッターの開く方向が正しいか確認してください。

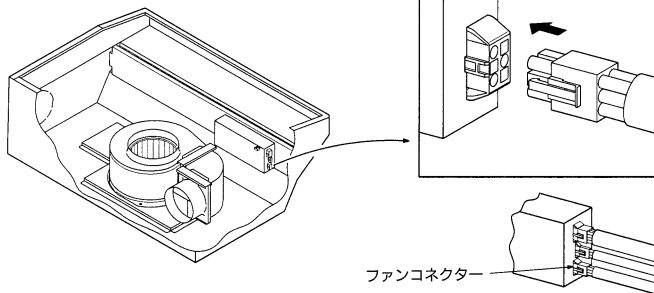


断面図

後方排気の場合

## 3. ファンユニットのコネクター接続

ファンコネクターを元の位置に接続してください。



ファンコネクター

## 4. 横幕板の取付け

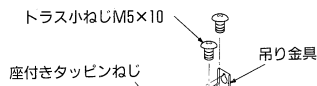
(※横幕板を取付ける場合のみ)

横幕板の取付けは、次の「5. フード本体の取付け手順①」で吊り金具を固定した後、確実に行ってください。

尚、取付け方は、横幕板に同梱されている施工説明書を参照してください。

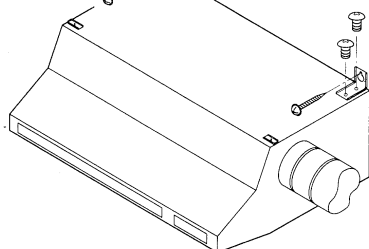
## 5. フード本体の取付け

手順①：フード本体上面に吊り金具をしっかりと固定してください。



座付きタッピンねじ

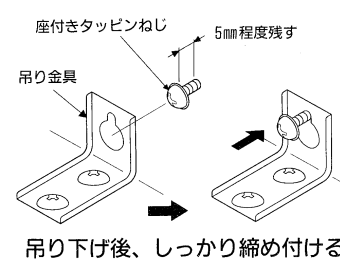
吊り金具



(例：右側方排気の場合)

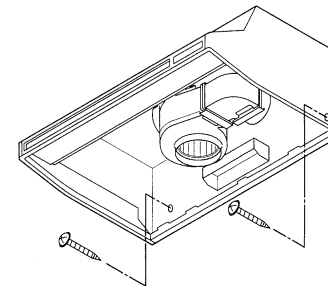
手順②：仮止め穴位置(2-4製品寸法を参照ください)に合わせて木サんに座付きタッピンねじ(φ5.1×45)を5mm程度残して締め付け、ダクトをフード本体へ引き込みながら吊り金具の仮止め穴で吊り下げてください。

フードが適切な位置に吊り下げられていることを確認後、座付きタッピンねじをしっかりと締め付けてください。



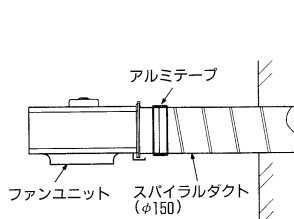
吊り下げ後、しっかりと締め付ける

手順③：本体固定用穴2箇所に座付きタッピンねじ(φ5.1×45)でしっかりと固定してください。



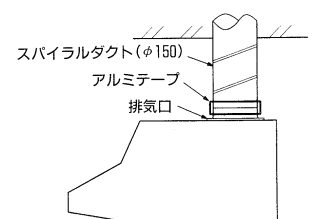
## 6. ダクトの接続

手順：排気口にスパイラルダクト(φ150)を差し込んだ後、接続部にアルミテープを巻いてシールしてください。(全ての排気方向の場合)



ファンユニット

スパイラルダクト(φ150)



スパイラルダクト(φ150)

アルミテープ

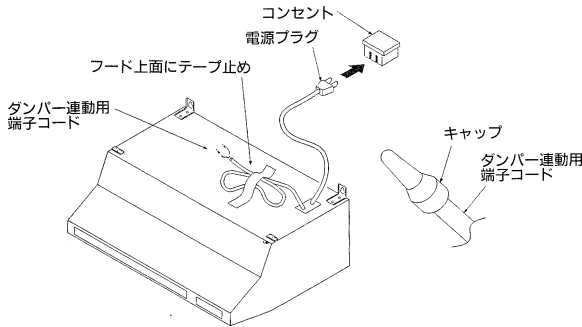
排気口

## 7. コンセントの接続

手順①：常閉ダンパー運動用端子コードをフード上面にテープ止めしてください。

※コード先端にキャップが取り付けられているか確認してください。キャップをしていない場合、感電および漏電の恐れがあります。

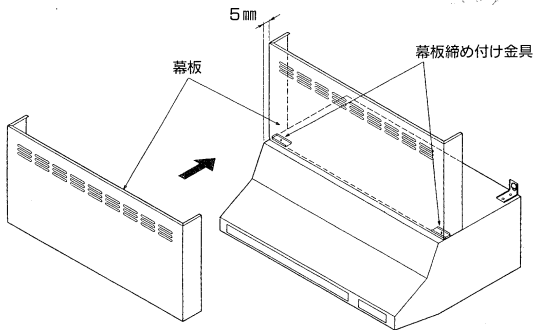
手順②：あらかじめ設置された天井又は、壁面のコンセントにフードの電源プラグを差し込んでください。



## 8. 幕板の取付け

手順①：左右の幕板締め付け金具のねじをフード内側からゆるめ、幕板を前から差し込んでください。

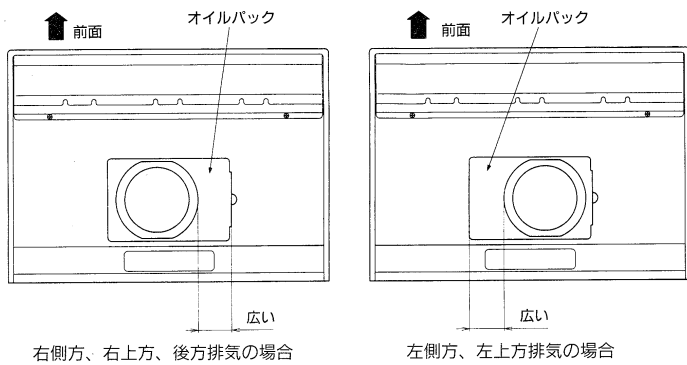
手順②：幕板の取付け位置を決め、幕板締め付け金具のねじを締め付けてください。この時の幕板の標準設置位置はフード本体天板端部から5mm奥に入ったところです。



## 11. オイルパックの取付け

・取りはずしたオイルパックを元の位置に取付けてください。

※オイルパックは排気方向により取付け方向が異なりますので、ご注意ください。



## 9. オイルパネルの取付け

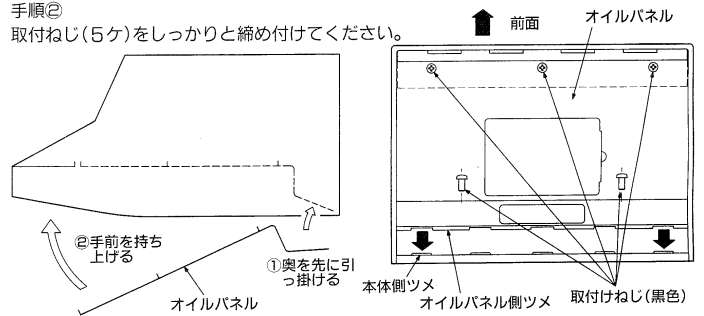
手順①

オイルパネルのツメを本体のツメと組み合わせて手前を持ち上げてはめ込んでください。

※オイルパネルのツメと本体後部のツメが全部組み合っていることを確認してください。

手順②

取付ねじ(5ヶ)をしっかりと締め付けてください。



## 10. 二次カバーの取付け

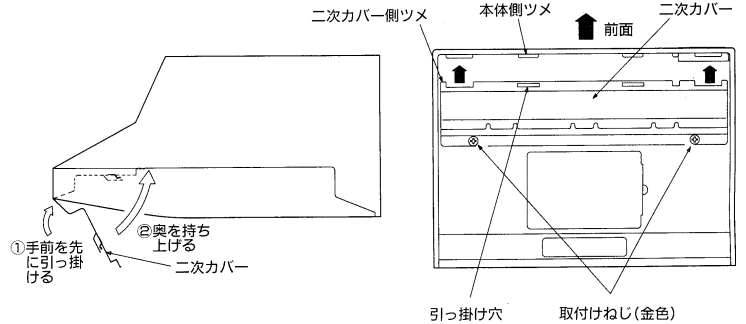
手順①

二次カバーの引っ掛け穴を本体のツメに掛け奥を持ち上げてはめ込んでください。

※二次カバーのツメと本体後部のツメが全部組み合っていることを確認してください。また、二次カバーの引っ掛け穴も本体ツメに確実に差し込んでください。

手順②

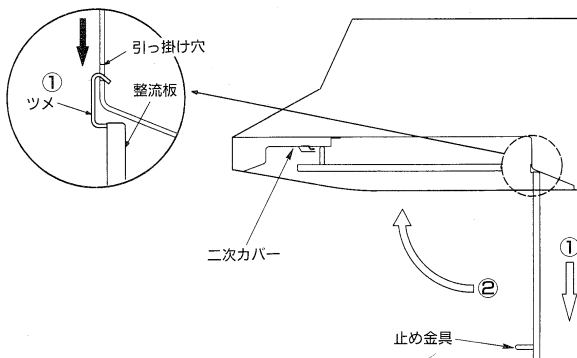
取付ねじ(2ヶ)をしっかりと締め付けてください。



## 12. 整流板の取付け

手順① 整流板のツメをフード本体の引っ掛け穴に差し込んでください。

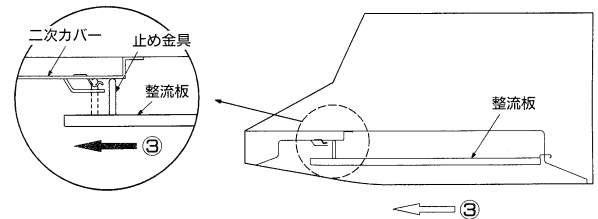
手順② 整流板の止め金具が二次カバーに当たるまで持ち上げてください。



手順③

止め金具がロックされるまで整流板を手前に引いてください。

※整流板落下防止のため、確実に取付けてください。完全に固定されていないと整流板の前面がそりません。



## 5. 運転確認

(1) 電源スイッチをONにしてください。

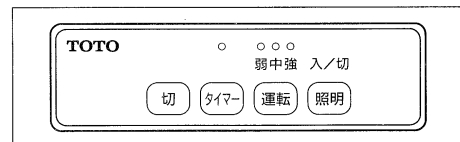
(2) スイッチを下記の手順で押して正常に作動するか確認してください。

〈本体スイッチ〉

手順①：「運転」のスイッチを押して、ファンが「弱」「中」「強」の順で作動し正常な排気をしているか確認してください。

手順②：「照明」のスイッチを押して、照明が点灯・消灯するか確認してください。

手順③：「タイマー」のスイッチを押して、約3分後に停止するか確認してください。



別売のリモコンをご使用の場合は下記の手順でリモコンを押して正常に作動するか確認してください。

〈リモコン〉

手順①：リモコンの「弱」「中」「強」ボタンを押して、ファンが正常に作動し正常な排気をしているか確認してください。

また、ボタンを押したときに、「切」ボタンの上部にあるランプがつくか確認してください。

手順②：「照明」のスイッチを押して、照明が点灯・消灯するか確認してください。

手順③：「タイマー」のスイッチを押して、約3分後に停止するか確認してください。

